

4月1日付の電波タイムズ紙（株式会社 電波タイムズ社 発行）
にサーモカメラシステムを掲載していただきました。

エルモケイグランデ 人体検温用サーモカメラシステム AI搭載で人の額を認識して検温

エルモケイグランデは
3月16日より人体検温用
のサーモカメラシステム
の取扱いを開始したと発
表した。

赤外線によって温度計
測するサーモカメラの多
くは、人体の検温を目的
として設計さ
れておらず、
誤差範囲がブ
ラスマイナス
1度C〜2度
Cのものが一
般的である。

同システム
は赤外線ユニ
ット（製品名
ブラックボデ
イ）をセット
にすることで
誤差プラスマ
イナス0・3



人体検温用サーモカメラ

度C以下を実現してい
る。非接触での複数人数
の検温に加えて、設定温
度を超えた人を検知する
と警報が可能になってい
る。カメラにはAIが搭
載されており人の額を認
識して検温するため、人
体以外を検出することに
よる誤認識がない。

3月19日の新型コロナ
ウイルス感染症対策専門
家会議にて、大規模イベ
ントでは主催者がリス
ク
判断と対応するよ
うに求めており、
感染対策の例示と
して最初にあげら
れているのは参加
者の検温になって
いる。

カメラにはAIが搭載されて
おり人の額を認識して検温す
る
システムとして
の価格は約300
万円になる。

